

貸借対照表  
 (平成24年3月20日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	833	流動負債	719
現金及び預金	202	支払手形	160
受取手形	85	短期借入金	368
売掛金	367	その他の流動負債	190
半製品	119		
その他の流動資産	58		
		固定負債	173
		退職給付引当金	90
固定資産	434	その他の長期固定負債	83
有形固定資産	388		
土地	275		
その他の有形固定資産	112		
		負債合計	893
		(純資産の部)	
		株主資本	374
		資本金	96
		資本剰余金	9
その他の無形固定資産	3	資本準備金	9
投資その他の資産	42	利益剰余金	268
		その他利益剰余金	268
		繰越利益剰余金	268
		純資産合計	374
資産合計	1,267	負債・純資産合計	1,267

## 注記表

### 1. 重要な会計方針

- |  |   |
|--|---|
| (1) 有価証券の評価基準及び評価方法<br>其他有価証券<br>時価のないもの       .....                 | 移動平均法による原価法によっております。  |
| (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法<br>製品・仕掛品・材料       .....<br><br>貯蔵品              | 移動平均法に基づく原価法によっております。<br>最終仕入原価法に基づく原価法によっております。                                    |
| (3) 固定資産の減価償却の方法<br>有形固定資産           .....<br>無形固定資産           ..... | 定率法によっております。<br>定額法によっております。  |
| (4) 重要な引当金の計上方法  |   |
| ① 貸倒引当金           .....  | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 |
| ② 賞与引当金           .....  | 従業員の賞与の支給に備えるため、当期に負担べき実際支給見込み額を計上しております。   |
| ③ 退職給付引当金       .....  | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務やよび年金資産の見込額に基づき、計上しております。                               |
| ④ 役員退職慰労引当金   .....  | 役員の退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく期末要支給額を計上しております。  |
| (5) 消費税等の会計処理   .....  | 税抜方式によっております。   |